※令和４年度以降入学生用

学校番号	４０２

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	（学）演奏研究	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	使用しない						
副教材等	使用しない						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

音楽を実際に演奏発表することを通して自己を幅広く表現し、人間的成長への一助とするとともに、良き人間関係の樹立に役立てるようにすることを最大の目標として学習活動を行います。

そのために、歌唱・器楽演奏などの技術を高め、年間数回行う実技テストとしての演奏発表によって、到達度を評価するとともに、その際に作成するワークシートや、日頃の学習活動に臨む姿勢も評価の対象として重視します。

また、自己の研鑽のみならず、他者の演奏発表に対しての相互評価などの機会も大切にします。

2　学習の到達目標

音楽を演奏発表することにより、生涯にわたって音楽を愛好する心情を育むともに、感性を高め、個性豊かな表現能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深める。そのために、以下の通り到達目標を設定する。

（１）　音楽を演奏するための幅広い知識や、高度な演奏技術を身につける。

（２）　聴き手に内容を伝えるための多種多様な表現方法を習得する。

（３）　定期的な演奏発表の機会に、生徒間での相互評価にも取り組む。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	音楽文化に関心を持ち、実際に演奏活動を行うための、高度な知識や技能を習得する。	創意工夫を生かした多種多様な音楽表現をするための、高度な思考力、判断力を身につける。	実際に演奏発表を行うにあたり、計画性、積極性をもって意欲的に取り組む。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	基礎的音楽知識の確定	音楽の基本的な知識の復習	a:基本的音楽知識を習得できているか。 b:習得した知識を実際の演奏に応用するための思考力を身につけているか。 c:これらの学習活動に積極性をもって取り組んでいるか。	ワークシートによって評価する。	ワークシートによって評価する。	ワークシートによって評価する。
	演奏発表第1回	実技テストとしての演奏発表第１回	a:基本的な知識と技能をもって、演奏発表に臨んでいるか。 b:そのために必要な思考力を演奏発表に応用できているか。 c:演奏発表に積極性をもって取り組んでいるか。	ワークシートと演奏発表によって評価する。	ワークシートと演奏発表によって評価する。	ワークシートと演奏発表、さらに相互評価の内容を加味して評価する。
後期	高度な音楽知識の確定	より高度な音楽知識の習得	a:高度な音楽知識を習得できているか。 B：習得した知識を実際の演奏に応用するための思考力を身につけているか。 c:これらの学習活動に積極性をもって取り組んでいるか。	ワークシートによって評価する。	ワークシートによって評価する。	ワークシートによって評価する。
	演奏発表第2回	実技テストとしての演奏発表第２回	a:より高度な知識と技能をもって、演奏発表に臨んでいるか。 b:そのために必要な思考力を演奏発表に応用できているか。 c:第１回より、完成度の高い発表を目指して取り組んでいるか。	ワークシートと演奏発表によって評価する。	ワークシートと演奏発表によって評価する。	ワークシートと演奏発表、さらに相互評価の内容を加味して評価する。
	演奏発表第3回	実技テストとしての演奏発表第３回	a:さらに高度な知識と技能をもって、演奏発表に臨んでいるか。 b:そのために必要な思考力を演奏発表に応用できているか。 c:さらに高い完成度を目指して取り組んでいるか。	ワークシートと演奏発表によって評価する。	ワークシートと演奏発表によって評価する。	ワークシートと演奏発表、さらに相互評価の内容を加味して評価する。

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度